

承認	議長	副議長	事務局長	次長	合議	担当
					 	

様式第1号

令和6年4月8日

真庭市議会
議長 小田 康文 様

真庭市議会議員 浅野和昭 

調査研究 研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行うことについて届けますので、承認願います。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪 問 先 EDIX 総合教育展
東京都江東区有明3丁目11-1 東京ビックサイト

3 内 容 ・ I C T機器、教材・教育コンテンツ、S T E A M教育、教育D X、教育施設・サービス、職員育成・研修・業務支援等の視察

4 行 程 別紙のとおり

5 事務局から訪問先への依頼 必要 ・ 不要



(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。

視察行程表 浅野 和昭

令和6年5月8日（水）～5月9日（木） 教育総合展（東京ビックサイト）		
	8（水）	9（木）
7:00	自家用車	
8:00	落合IC⇒岡山IC	
9:00		
10:00	10:25岡山空港発⇒11：40羽田空港着	教育総合展
11:00		
12:00	移動	
13:00		
14:00	教育総合展	
15:00		
16:00		
17:00		
18:00	移動 → 宿泊先へ	移動
19:00		
20:00		19：50羽田空港発⇒21：15岡山空港着
21:00		
22:00		自家用車
23:00		

視察先	【教育総合展】	【教育総合展】
	東京都江東区有明3丁目11-1	東京都江東区有明3丁目11-1
	03-5530-1111	03-5530-1111
宿泊	【ホテルトラスティ東京ベイサイド】	
	東京都江東区有明3丁目1-15	
	03-6700-0001	
備考	飛行機の時刻は仮ですが、承認後に予約して決定します	

様式第2号

報 告 書

令和 6 年 5 月 17 日

真庭市議会議長 小田 康文 殿

報告者 真庭市議会議員 氏名 浅野 和昭

下記のとおり政務活動費を使用して調査研究・研修会・要請陳情活動をしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 令和 6 年 5 月 8 日 (午前・午後) 13時00分 至 令和 6 年 5 月 9 日 (午前・午後) 17時00分
2	場 所	東京都江東区有明3-11-1 ビックサイト東京 教育総合展2024 【特別講演】 総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 情報活用支援室 室長 西 久美子 氏 【特別講演】 経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課 教育産業室長 五十棲 浩二 氏 【公開授業】 東京学芸大学附属小金井小学校5年生 『「言葉の意味がわかること」をAIで読む』
3	用 件	・真庭市の教育・園行政に関する国の動向と最新技術の調査研究
4	概 要	



報告書（継紙）

学芸大学附属小金井小学校5年生の公開授業を見学しました。生成A Iが急速に発達したが先進校では授業に取り組まれており、生成A Iを学ぶ、生成A Iで学ぶ、という授業内容で、A Iが優秀であるが故に表現が正しくなり、人間らしい回答と乖離する事があるなど、その重要性について学びました。

その他、生成A Iを活用した勉強方法など、すでに実用化されている学習素材も見学しました。

クラウドアーキテクトから生成A Iは職員の勤怠管理や各種業務にも活用しでき負担軽減に繋がる事も学びました。費用対効果が高く、真庭市においても幅広く導入を提案すべき内容と考えました。

総務省の特別講演ではI C T教育のリテラシーに関する講演を伺いました。I C T利用時の危険回避のための施策として、eーネットキャラバン、I L A S、啓発教育教材、啓発サイトの構築、環境整備等に関する法整備に加え、リテラシー向上に向けたロードマップの概要や、A I活用におけるリテラシーの整備について学びました。

リテラシーの全体像として5つ（活用、取得管理、安全管理、他社・社会とのコラボ、作成編集）の能力領域に分け、22個の領域に細分化してトータルレベル4段階に分けて把握するチェックリストを策定しています。国は利用者が自律利用できるレベル3を目指しているとの事でした。

デジタル空間健全性確保に関する検討では、プラットフォーム事業者によるものと、G 7各国／O E C Dに加え、A S E A N等との国際的な連携・協力のもとに取り組みを行っているとの事でした。

デジタル空間における情報流通の全体像として、A I関連事業者の製作主体による二セ情報や誤情報等が課題に対し、対策の難しさの話を伺いました。

メディア・記者・クリエイター事業者等は、収益のために意図して二セ情報や誤情報等を流すが、日本国内にはメディアの嘘を罰する法律がなく、表現の自由・国民の知る権利のもとに対策ができておらず、利用者のリテラシーを向上させる事が重要であるとの事でした。

デジタル空間における情報流通とデジタル広告エコシステムの関係図では、情報伝達P F、パブリッシャー、情報受信者などの複雑な関係を教わりました。

ディープフェイク・偏向報道等の拡散・流通はもの凄い勢いでなされ、その拡散率は最大で35%にもなっているそうです。

今後、更に拡充されるA I、I C T、デジタル、メタバースがどのような世界を作るか、真庭市内の未就学児や小中高生に対しては、その危険性を認識すべくよう早急な啓発授業が必要であると感じました。

経産省の特別講演では、コロナ化を経て、公教育を取り巻く環境においてI C T活用をはじめ大きな変革期を迎え、日本の教育にもパラダイムシフトが起こりつつあり、また、不登

校や特別な支援を要する子どもの増加等により公教育には多様な支援が求められている現状を教わりました。

そのような変化のスピードや教育課題に対して、教育のための予算措置を拡充する必要が高まっているが財政的に厳しい自治体が多くある。財政当局に予算要求してもはねられる、そもそも一般財源の教育予算比率が少ないなどの課題が多くあります。

そこで、大阪府大東市や神奈川県鎌倉市などの先進事例を元に、教育委員会が独自に使える予算の獲得方法を学び、企業版ふるさと納税の他に自治体基金型モデル、基金運用モデル、支援者から直接遺贈などの寄付を受けるモデル、ネーミングライツなどの事例を教わりました。議会の議決を経ることなく年間500万円規模の自由な予算が教育委員会にできたら、多くの分野でかなりの効果が出るそうです。

地域活性化企業人（企業人材派遣制度）、地域プロジェクトマネージャーなどの制度の活用についても教わり、企業との連携の有効性が教育のみならず、地域にとっても大きな力となる事も教われました。

教育分野におけるd Xでは授業支援（遠隔授業、EdTech等） 複数学校による探究（対面・オンライン） 放課後・学校外の体験・学び 学校間 単位互換・留学ネットワーク 不登校ケア、SSWオンラインカウンセリング 就職、進学支援のデジタル化の活用方法を教わりました。

すべての事を一気に取り込むことはできませんが、こういった方法があるといった事を知ったのは大きな知識となりました。

真庭市の事情を考慮しながら、今後の教育行政について考えてまいりたいと思います。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.



経済産業省

商務・サービスグループ
サービス政策課
教育産業室長

いそずみ こうじ
五十棲 浩二

〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号



RYOBI SYSTEMS

公共ソリューションカンパニー
福祉・教育インテグレーション事業部 こども・教育DX推進部
開発グループ
課長

柴田 名奈子
Nanako Shibata

株式会社 両備システムズ

〒700-0826 岡山市北区磨屋町10-12 交通オアシスビル5F
TEL 086-230-7863 FAX 086-226-1550



中田 寿穂

パブリックセクター事業本部
文教営業統括本部
スペシャリスト
博士(理学)

Tel 03-4535-2854 (直通)
03-4535-8078 (部門代表)

日本マイクロソフト株式会社
〒108-0075 東京都港区港南2-16-3
品川グランドセントラルタワー



Microsoft

名刺交換させていただいたお客様には
弊社より製品およびサービス等に関する
情報をお送りさせていただきます。

阪口 福太郎

Worldwide Public Sector
Education
Industry Advisor
DX/AX戦略室長

Tel 03-4535-4080 (直通)
Fax 03-3472-7852

マイクロソフト コーポレーション
〒108-0075 東京都港区港南2-16-3
品川グランドセントラルタワー



Microsoft

名刺交換させていただいたお客様には
弊社より製品およびサービス等に関する
情報をお送りさせていただきます。

株式会社 シンプルエデュケーション

営業部

和田 友美

WADA TOMOMI



Simple Education



ISO27001/ISO27017 取得
102-0083 東京都千代田区麹町2丁目5-1 半蔵門PREX South2階
TEL:03-6380-8404
E-mail: [redacted]

文教グループ 東京支店
チーフ

森 湖治郎

Kojiro Mori

k-mori@education.jp



LINES

学びチカラを、未来のチカラに

ラインズ株式会社
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-20-15
高田馬場アクセス
TEL:03-6861-6200 FAX:03-6861-6006



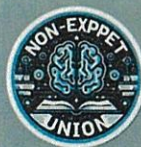
RYOBI SYSTEMS

公共ソリューションカンパニー
福祉・教育インテグレーション事業部 こども・教育DX推進部
開発グループ

垣下 涼太
Ryota kakishita

株式会社 両備システムズ

〒700-0826 岡山市北区磨屋町10-12 交通オアシスビル5F
TEL 086-230-7863 FAX 086-226-1550



東京学芸大学附属小金井小学校

教諭 **鈴木 秀樹**

〒184-8501
東京都小金井市貫井北町4-1-1
042-329-7823

学校向け教育事業部
プロデューサー/ライフボイストレーナー

川島 史奈

Furuna Kawashima

E-mail [redacted]
TEL [redacted]

Be Your DREAM!
夢中な人で溢れる社会を

BYD

株式会社 BYD

〒111-0053
東京都台東区浅草橋5-2-3
鈴和ビル2F バスル浅草橋

byd.education

WARK

XR METAVERSE

XR PRODUCER/CREATOR
横江 功司
Koji Yokoe



株式会社 WARK since1997

〒151-0053 2-26-4 Yoyogi, Shibuya-ku, 151-0053, Tokyo, Japan
03-3378-5567 Wark.jp
www.youtube.com/@xr-meta-ch



SPRIX

島貫 良多

Ryota Shimanuki
公教育事業部長

株式会社スプリックス

〒171-0021

東京都豊島区西池袋1-11-1

メトロポリタンプラザビル12F

E

T



SPRIX

名古屋 駿

Shun Nagoda
公教育事業部

株式会社スプリックス

〒171-0021

東京都豊島区西池袋1-11-1

メトロポリタンプラザビル12F

E

T



QANDA

mathpresso.com
qanda.ai

Taka.

平野貴之
Head of Japan Business

Ⓜ

ⓔ



Mathpresso Inc.
4-18-2-E Soshigaya,
Setagaya-ku, Tokyo,
157-0072, Japan